

わたしの 妊娠報告書

記載日 25 年 (2月15日)

おめでた宣言日	25 年 10 月
年齢 (32) 歳	平成 (20) 年 (2) 月 結婚
私は (体外受精 + 胚移植)	で妊娠しました。

不妊治療歴	(3) 年 (7) ヶ月
他院での治療歴	(なし) あり → 内容 ()
ASKAでの治療歴	
一般不妊治療	
<input checked="" type="checkbox"/> 自然排卵 タイミング法 () 回) 2年間でやりました。
<input checked="" type="checkbox"/> 排卵誘発 タイミング法 () 回	
<input type="checkbox"/> 自然排卵 + 人工授精 () 回	
<input checked="" type="checkbox"/> 排卵誘発 + 人工授精 (7) 回	
生殖補助医療	
<input type="checkbox"/> DOST 法 () 回	
<input checked="" type="checkbox"/> 体外受精 (2) 回	
<input type="checkbox"/> 顕微授精 () 回	

妊娠の秘訣・心がけていた事

レイポスターは毎日飲んでいました。

体を冷やさないように、腹巻きや靴下は毎日着用するようにしていました。

体外受精を決めた時からは、少しでも体質がよくなるように、

できただけウォーキングをしたり、鍼灸院に行ったり、

規則正しい生活をするため12時までには就寝するようにしていました。

わたしの 妊娠報告書

治療にまつわる苦労話し

治療内容

ASKAに通い始めて、色々検査をしても異常は見つからず、タイミング法から始まり、人工授精 → 体外受精にステップアップして行きました。月経が始まる度に落ち込み、希望を持って治療にのぞんで落ち込みのくり返しでした。特に、体外受精は私の中で最後の砦のように思っていたので、治療を決める勇気がなかなか持てませんでした。

その他 (通院・治療費・家族など)

不妊治療歴3年7ヶ月の間、親しい友人や職場の人に本当に応援して、励ましてもらい感謝していますが、私より後に結婚した人がどんどん出産して母親になっていく姿を見ると悲しくなる自分もいて、自己嫌悪に陥ってしまう時もありました。やはり、一番支えてくれたのは主人です。辛い期間でもありましたが、夫婦のモズは強くなったと思います。

治療中の方へのアドバイス

治療を続けていくうちに、自分が妊娠する日が来るのか想像がつかず不安になりました。でも、できただけプレッシャーに感じず、思いつめず、ストレス発散しながら、リラックスして過ごすことが大切のような気がします。私は、結婚して6年目にやっと授かることができましたので、治療中の方も、希望を持って頑張ってください。

スタッフへのご意見など

今まで本当に優しく丁寧に対応して下さい本当に有り難うございました。中山先生の、あせらせずに夫婦が納得してから治療をステップアップしていく進め方や、「こんなもんです」と結果がダメでもあまり負担に感じないように配慮して下さいのお言葉のおかげで長い治療期間も頑張ることができました。一庵さんを始め看護師の方々にも、いつも温かく対応していただき、本当に感謝しています。